2018年版

みんなの合格体験記

フロンティア進学ゼミ

みんなの合格体験記

01 フロンティアは受験において最後の最後まで一緒に歩んでくれる塾だと思います。

前橋女子高校　進学　　Hさん（第三中）

私がフロンティア進学ゼミに入ったのは中学2年生の時でした。当時は成績が低迷し、勉強に対する意欲が損なわれつつありました。親の薦めで入ったフロンティアでそんな私は変わることができました。

私がフロンティアに入って一番びっくりしたことは、自分で勉強する習慣がつくことです。フロンティアは宿題がとても多く、塾での勉強時間がとても長いと思います。だから塾のない日も勉強しなければならなくなり、結果的にたくさん勉強する習慣がつきました。私的に勉強したな、という実感があるのは夏休みにある夏期講習です。最初は、夏休みなのに学校に行ってるみたいで嫌だと思っていましたが、授業で理解する→問題を家で解くというサイクルを作っていくうちに塾に行くのが苦ではなくなりました。

またフロンティアは受験において、最後の最後まで一緒に歩んでくれる塾だと思います。私は、理科と社会が苦手でしたが、いつまでもその2教科が出来ない私を見捨てず、最後までその2教科を重点的に教えてくれました。また、受験の直前でみんなの気が落ち着かないようなときでも、フロンティアの先生は精神面でもたくさんサポートして下さいました。おかげで当日も、いつも通りを心がけてベストを尽くすことができました。

私が今、前女で楽しい生活を送れているのもフロンティアのおかげです。皆さんもフロンティアの先生たちを信じて頑張って下さい！

みんなの合格体験記

02

めげそうになる時もありましたが、確実に力がついていると思うと最後の方は楽しくやることができました。

太田女子高校　進学　　Mさん（第四中）

私は9年の夏休みから塾に入ったんですが、なんとか志望校に合格することができました。塾では、私の苦手な教科であった英語を親切ていねいに教えてくださり、長文も日に日に早く読めるようになっていきました。後期受験前は深夜だったり、休日の夕方にも補習をやっていたのでめげそうになるときもありましたが、確実に力がついていると思いながら日々過ごしていたので、最後の方は楽しくやることができました。

入試を終えてみて、一番に感じたのが、やっと終わったなということです。よく「この何ヶ月間、振り返ってみて意外と短かったな」と思う人が多いかと思いますが、私にとっては、日々1つでも多くの知識を身につけることに精一杯だったので、短かったなという感覚がありませんでした。ですが、長かったなと感じる分、自分はやれるだけやってきたという達成感を感じることができたので、よかったです。そして入試後の休日がめちゃくちゃ気持ちよく過ごせます。

入試を迎えるにあたってのアドバイスがあるとするならば、やはり、試験時間をつねに気にしながらテストを受けるべきだと思いました。特に、1つの問題に時間をかけすぎて他の問題がおろそかになってしまうかもしれないので、各部門の時間配分を決めながらやっていくべきだと感じました。小論文の際は、テスト時間と大体同じで、資料の読みとりが大変だったのですが、一番はあせらず取り組むことが大切です。ふいに時間を確認すると意外と時間が余ってたりすんともあるので、冷静にたくさんとていねいにまとめるのがオススメです。ディスカッションや面接がない分、前期において小論文は大切なので必ず対策をしっかりしたほうがいいと思います。まあ、後期の方が重要なので、あまり小論文だけにあっくならないようにしましょう。大変かも知れないですが、終わったあととびきりの達成感を感じることができるので頑張ってください

先輩たちの声

2018

みんなの合格体験記

03 自分に自信をもたせることが大事だと塾の先生たちが教えてくれました。

桐生高校　進学　　Mくん（宮郷中）

ぼくは、入試は勉強をそれほどやらなくても、どうにかなるものだと思っていました。しかし、入試はそんなにあまいものではありませんでした。夏休みの頃にはまだスイッチが入らずとりあえず塾に行くという感じでした。しかし、周りの反応が入試が近づくにつれ、勉強するようになりぼくは心の中ではやらなければ、とは思っていてもあとであとでをくり返してしまう日々でした。そして、すぐに前期選抜になってしまいました。ぼくは、前期選抜で受かるだろうと思いました。しかし、前期選抜はそんな簡単でないと感じました。前期選抜に落ちてからやっとぼくは、スイッチが入りました。しかし、手遅れでした。なのでぼくは、暗記が多い理科、社会に力を入れました。先生に毎日塾に来るように言われ、毎日塾へ行くようになりました。そのおかげで少しだけですが、力をつけてきたことを実感しました。後期選抜にあっという間になりました。ぼくは、とても緊張していました。しかし自分に自信をもたせることは大事だと塾の先生たちが教えてくれたので、教えられた通りにしました。入試は、いつも過去問をやっている時より手ごたえがぜんぜんありませんでした。ぼくは正直落ちたと思って、合格発表までとてもこわかったです。そして合格発表当日、ぼくは行きたくなかったけど親に連れられて合格発表へ行きました。合格した時合格したメンバーと喜びました。

先輩たちの声

2018

みんなの合格体験記

04 だんだん力がついてきているのを実感できます。

桐生高校　進学　　Wくん（宮郷中）

僕は中一の六月に塾に入り、約三年近く塾に通いました。最初は、すぐに成果が出たが、だんだん順位が上がらなくなり、少し勉強が嫌になる時期がありました。しかし、それでも諦めずに勉強を続けていたら2年生の中間ぐらいに勉強が好きになりました。このままいけば志望校に行くことが出来ると思った矢先、2年の期末に順位がとても落ちてしまい、勉強が好きになることに意味がないと思いそこから勉強から離れ、順位も落としていきました。勉強から離れている時はまにゲームをしていて、ある日勉強を全くしていないことが親にばれて、とても怒られました。塾に行くのもとても嫌になりました。勉強から離れて少し経ち3年生に進級しました。たぶん3年生になっても勉強から離れるだろうと思ったときにパソコンである動画を見つけました。「なぜ勉強が嫌いなのか」というタイトルで、内容はとても素晴らしかったです。例えば、「ゲームは頭を使ったりして楽しいのに、なぜ勉強は頭を使うのに皆嫌いなのはなぜだろう」や「ゲームで詰んだときは攻略本を見るのに、勉強に詰まっても教科書を見ないのはなぜだろう」といった勉強に対する疑問の動画でした。よく考えてみれば不思議です。そこからだんだんモチベーションなどを上げていきました。話はそれますが、フロンティアの夏は地獄でした。部活も引退し勉強だけに専念するためほぼ毎日塾で1日勉強していました。休み時間の友達との話が天国に感じるほどでした。しかしだんだん力がついてきているのを実感できます。受験に近づくにつれ勉強は忙しくなりますが、がんばってください

。後輩へのアドバイス

社会はワルマニアックになったほうがいい
立ちながら勉強すると集中できる
参考書はそんなにいらない

先輩たちの声

2018

みんなの合格体験記

05 高校入試は１つの通過点でありゴールではない。

前橋高校　進学　　Ｍくん（宮郷中）

私がフロンティアに入塾したのは、中学2年の時でした。はじめは先生や友人に慣れることができるか不安になりましたがすぐに打ち解けました。当時、特に苦手だった英語が入塾後に成績が伸びたのにおどろきました。毎日ではないため、家での勉強も多くしました。宿題も出たので、家庭学習も習慣化して、そのことも成績が伸びた一因だと思います。近くにテストでは会える友人がいることもよかったです。入試前には土曜日曜も一日中塾があり、大変でしたが、昼食の時間はリフレッシュできました。統一テストでは、上位5名の氏名・得点が貼り出されるため、より高い順位・得点を目指して日々努力できました。夏休みや冬休みも、多くの演習をすることで、知識の定着もして、入試に生かせました。また、中学校内容から少し踏みだした高校内容のこともでき、より将来をみすえた学習ができました。

これから入試を受ける方々は、多少なりとも不安はあると思います。が自分が受験に向けての自信をつけるためには、勉強すればだと思います。テスト直後に湧いてくる不思議な自信は、過信すると敵に、適度な自信なら味方になってくれます。高校入試は1つの通過点であり、ゴールではないと考えた方が後のモチベーション（特に春休み）が上がり入学後も良い方向に物事が向きやすくなると思います。がんばってください。

先輩たちの声

2018

みんなの合格体験記

06 目指す高校が決まればその高校の勉強に集中できるので、志望校は早い段階で決定した方が良いと思います。

本庄東高校　進学　　Ｎさん（宮郷中）

受験では特に冬休みは、ずっと勉強に集中していました。私の場合、私立単願で、冬休みが終わってすぐに試験があったので、公立を受ける人ほど勉強する時間がなくて、直前はずっと勉強していました。受験にあたり、私が本気で勉強しはじめたのは10月くらいです。今ではもっと早くから本気で勉強していればよかったと後悔しています。そのためにも志望校選びは早い段階で決定した方がいいと思います。私の場合、高校は大学進学実績と校舎で選びました。受験するかどうか分からない高校でも、気になった高校はすべて実際に行って自分の目で校舎を見てきました。自分の中で迷っていたものがあっても、親や先生に相談するうちにだんだん、第1志望、第2志望と決定していきます。目指す高校が決まれば、その高校の勉強に集中することができるのでなるべく早く決定しておいた方がいいと思います。
受験生になると、塾だけでなく学校でも数えきれないくらいテストを受けます。それで志望校の合格判定や、偏差値がでるので、その結果によって、自分のレベルを確かめることができます。塾で受ける育伸テストは特に参考になるので、よく確認しておくといいと思います。また、3年の成績に入る中間、期末テストは、特にがんばって勉強した方がいいと思います。高校によって、通知表をチェックするところもあるので、3年の成績だけは、良い方が絶対良いです。私が受けた本庄東高校の場合は、中学3年間の出席日数と、塾の育伸テストの結果をチェックされました。育伸テストは受けた中で一番良い成績だったものを見せました。基準をクリアしていれば、合格しやすいと思うので、いっぱいあってめんどくさいと思いますが、テストは本気でやった方がいいです。最後に、受験にあたり、体調管理だけは絶対に気を付けた方がいいです。私の村では流行しませんでしたが、インフルエンザにかかってしまうと、学校によって、インフルエンザを理由に受験しないと不合格になる場合があります。その場合、別の日に受けさせてもらうというのがないので、とにかく、受験直前は、体調管理に注意して下さい。

みんなの合格体験記

07

先生方は何度も相談にのってくださりました。フロンティアさんは大変な塾でしたが入ったことに後悔はしていません。

共愛高校　進学　　I さん（宮郷中）

私が入塾したのは小6の後半でフロンティアさんには長い間お世話になりましたが、その期間宿題の量になれることはありませんでした。私は他の人に比べると問題を解くペースも遅いのでその宿題を終わらせられないこともしばしば。授業では毎回の小テストで終わるのが最後の方でした。そうしていくうちにまわりの目ばかりが気になるようになり心身共に疲労していった矢先、3年生になってしまったのです。塾の日や宿題の量がさらに増えたことと、受験生というプレッシャーに押しつぶされそうになる日々が続きました。また、私は高校もぎりぎりまで迷っていました。私立にするか…公立にするか…。そんな私をみて先生方は何度も相談にのってくださりました。そんな先生方には本当に感謝しています。様々なことがありましたが、無事高校を決め、自分が行きたかったところに通えることとなりました。この3年間、私の場合はつらいことばかりとなってしまいましたが、そのなかで学べたこともたくさんあり、重要な3年間となりました。フロンティアさんは大変な塾でしたが、入ったことに後悔はしていません。

最後に、これから受験だと考えると不安になると思いますが、自分が行きたい高校を見極め、最後まで頑張ってください。目指す高校は、はやめに決めた方が自分のやる気につながり良いと思います。人生の中でほとんどの人が乗り越える受験、仲間と支え合い、そして、ライバルとして助け合っていってください。応援しています。

みんなの合格体験記

08 フロンティアは確実に成績を上げてくれます。

太田女子高校　進学　　Ａさん（宮郷中）

フロンティアに行く前の塾に行っていた時に下がりつづけていた成績が、フロンティアに入ってから急に上がり、偏差値60以上をキープできるようになり、太田をすすめられて、まさか自分がそんな高い所を受けると思ってなくて、最初のころは「太田なんてムリですよ！」とずっと言っていました。でもテストの結果が返ってくるうちに、いけるんじゃないか、と思いはじめ、けっきょく、合格までたどりつけました。ムリなんて言うもんじゃないな、と思いました。自分でも、気が狂ったか、と思うくらい、集中できた時期もありました。元々コツコツ努力することは得意ではありませんでしたが、合格したいと思って、がんばることができました。

フロンティアは確実に成績を上げてくれます。特に私のようなんは、フロンティアから出されるカダイをしっかりとやり、テストをしっかりと覚えれば、絶対に勉強できるようになります。私は偏差値が10上がりました。何より自分が一番びっくりしました。

今までがんばっていないんは、がんばるとすごく伸びます。中途半ぱだと、意味がないです。すごくがんばると、すごく身に付きます。私はそれに気づけました。そして、第一志望の学校に入れたことがとてもうれしいです。とても満足しています。

みんなの合格体験記

09

先生方が熱心に進路について考えて下さったことが、とてもありがたかったです。

前橋東高校　進学　Ｉさん（宮郷中）

私が入塾したのは、中学3年の部活動を引退したころだったので、フロンティアにいた期間は、どのフロンティア生の中でも一番短かったのではないかと思います。入塾したきっかけは、部活動を引退したら塾に行こうという思いと、フロンティアに通う友達からの誘いです。フロンティアは、入る前から「宿題が多い」という話をきいていました。そして、入塾したらその話の通り、宿題がとても多かったので本当に驚きました。しかし、私は課題を出されないと、自分からはあまり勉強しないというタイプだったので、少し苦ではありましたが、自分なりにコツコツとがんばれたと思います。フロンティアに入ってから私は、自分の苦手な教科や、単元のほったらかしにしていた部分が先生方のていねいな説明のおかげで、少しずつ克服していくことができました。また、プリントを授業中ずっと取り組んでいて、「本当に成績があがるのだろうか」と思うこともありましたが、フロンティアに行き始めてから、成績はどんどんあがっていきました。テストの点数や順位があがって、学校の授業も分かりやすくなりました。前期入試本番の時も、3教科でしたが、フロンティアで触れたことのある問題が出たり、似たような問題が出たりして、あまり緊張せず、落ち着いて受験することができました。そして、無事、自分の第1志望の高校に受かることができたので、とてもうれしかったです。私は、少しの間だけだったけれど、フロンティアに入って良かったなと思います。課題がたくさん出されて、逃げたくなった時も何回もありましたがその辛さが全ての結果に結びついていると思うと、がんばって良かったと思えたからです。そして、先生方が熱心に進路について考えて下さったことが、とてもありがたかったからです。中学3年生のみなさん、受験は今まで感じたことのないような感情があふれ出てきて辛い時もあると思いますが、全ては自分次第なので、それをのりこえてがんばってください!! 応援してます!!

みんなの合格体験記

10 フロンティアで学んだ事、それは自分の弱さとそれに打ち勝つ方法だったと思う。

太田高校　進学　　Ｈくん（宮郷中）

僕には3つの勉強の姿勢についての後悔がある。
1つ目は「塾のプリントを何回も繰り返してやれば良かった」ということ。
2つ目は「もっと計画的にやればよかった」ということ。
3つ目は「もっと自主的に勉強すればよかった」ということ。
教科ごとにも後悔がある。
国語は「古文・漢文をもっとやっておけば良かった」ということ。
数学は「答え合わせだけでなく、間違った問題を繰り返し解けばよかった」ということ。
社会は「公民をおろそかにせず、もっとやっておけばよかった」ということ。
理科は「話意識芽生える前にもっと覚えておけばよかった」ということ。
英語は「もっと英文を書く練習をすればよかった」ということ。
こんなだらしない僕だったが、先生方は最後の最後まで叱咤激励(しったげきれい)し続けてくれた。
そのおかげで、志望校に合格することが出来たと思う。本当に先生方には感謝している。
フロンティアで学んだ事、それは、自分の弱さと、それに打ち勝つ方法だったと思う。
自分に厳しく、同じ間違いをしないよう、同じ後悔をし続けないように努力することが自分の人生を有意義なものにするということを学ばせてもらった。ありがとうございました。

みんなの合格体験記

11

夏期講習や冬期講習を受けた結果、自分の中での自信を生むことができました。

前橋高校　進学　　Ｙくん（宮郷中）

私がフロンティア進学ゼミに入ったのは2年の冬でした。定期テストで順位が思うように上がらず、その壁を壊すために、塾に通い始めました。結果的に成績は飛躍的に上がり、志望校の圏内に入るようになりました。10:00～17:30の夏期講習や冬期講習を受けた結果、自分の中での自信を生むことができました。しかし、忘れてはならないのは、あくまで塾での対策は、後期選抜への対策であるということです。2月7日に前期選抜がありました。私は前期の募集人数が少ないことを知っていたので、特にショックを受けずに済みました。後輩のみなさんには、前期試験は「落ちるつもり」で受験してもらいたいと思います。前期選抜終了後からは、直前講習が始まりました。直前講習を受ければおそらく多くの人は後期選抜に大きな自信をもって挑めると思います。試験前日はとにかく寝た方がいいです。私はどういうわけかあんまり緊張しませんでしたが、おそらく多くの人は緊張すると思います。とにかく「自分はできる」と思うべきです。そうすれば自信がついて、試験の本番も緊張で手が震えることもなくなると思います。

あと直前期は無難に生活しましょう。私は試験の1～2週間前に学校の授業中にふざけた結果、先生から家に電話されたり、反省文を課せられたりしていろいろと無駄なことをした上に、自分の失言をきっかけに仲が良かった女子にさけられるようになって精神がスタボロにやられたなど、結構やらかしてたので、後輩のみなさんにはぜひとも無難に真面目に試験前をすごしてもらいたいです。以上、合格報告レポートでした。

先輩たちの声

2018

みんなの合格体験記

12

受験勉強を始めるというより、学校の宿題や塾の宿題をちゃんとすることを徹底するのが良いと思います。

前橋高校　進学　　Ｓくん（宮郷中）

1・2年は定期テストのための勉強が中心だったので、塾に来て勉強するだけで何とかなっていたけど、3年になって部活が終わってからは受験のための勉強をしなければならなかったので急に勉強する時間が増えて大変でした。だから、1・2年のときから家でも勉強するようにすることが大切だと思います。受験勉強を始めるというより、学校の宿題や塾の宿題をちゃんとすることを徹底するのが良いと思います。
入試の結果発表前になるとどんな人でも緊張するので、なるべくその緊張が薄くなるようにそれまでの努力をなるべく積み重ねておいたほうが良いです。あと、運も実力のうちなので良いことをなるべくたくさんして徳を積んでおいてください。あとで必ず役に立ちます。これらのことをしっかりこなせば、必ず結果は出ると思います。以上！

みんなの合格体験記

13 フロンティアで勉強を頑張ったおかげで、今では第１志望の高校に通うことができています。

桐生高校　進学　　Ｙくん（宮郷中）

僕はフロンティアに小学校6年生のときから入っていました。フロンティアは宿題が多いと有名でとても大変でした。しかし、フロンティアで勉強を頑張ったおかげ今では第1志望の高校にかようことができています。確かにフロンティアは大変ですが、頑張れば結果はついてくると思います。みなさんもフロンティアをかよう中で大変だと思うことがたくさんあると思いますが、最後まで絶対に諦めずに頑張って下さい。

僕はフロンティアをかよう中で学校や塾の宿題、最初にやるテストのどれも頑張ることがとても大変でした。その中でもテストに落ちると再テストになってしまいます。それが僕は嫌だったのでテスト勉強をいつも学校でやったり、ご飯を食べながらやったりと色々な方法でやりました。このテストは受かるということがとても大切なことだと思います。僕はこれを頑張ったおかげで記述や単語などたくさん覚えることができました。また、フロンティアの先生が教えてくれるごろ合わせをしっかりメモをしたほうが良いと思います。僕はこのごろ合わせのおかげで解ける問題が多かったからです。このようにフロンティアでやることをしっかりやるまで絶対に成績はのびると思います。フロンティアではない塾にかよっていたら第1志望の高校に受かってなかったかもしれません。だからみなさんはフロンティアで学ぶことを大切にし、受験にむけて日々努力し、頑張って下さい。応援しています。

先輩たちの声

2018

みんなの合格体験記

14 本当に塾は辛かったですが、そのため志望校に受かることができました。

前橋商業高校　進学　　Ｔくん（宮郷中）

本当に塾は辛かったですが、そのため志望校に受かることができました。特に夏期講習はほぼ毎日塾で、ただでさえ一日授業なのにテストに落ちるともっと遅くなり夏はまだしも冬は帰るのが自転車で寒くて暗くて大変でした。風邪ひいたりして振替することになったら、もうヤバイです。でも、友達がいたから楽しみながら。僕はそこまで頭が良くなかったので、受かることはありませんでしたが、友達は争い合いながら勉強していました。何度も同じことしてもダメになるのかと思う事もあると思いますが、先生の言う通りにするのが一番です。

入試では前期は落ちてしまいましたが、すぐに切りかえて後期に臨むのが良いと思います。そのため、落ちたことも引きずらず勉強に集中できました。後期の入試では前期で行ったことがあるのに道に迷ってしまい入試に遅れてしまいました。自分がしっかりと覚えていなかったのもありますが、人に聞いてもみんなが合ってる訳ではないので、前日、そして朝もしっかりと調べて確認してから行きましょう。

合格して、終わったら遊び放題なので大変ですが、とにかくがんばって終わらせて遊びましょう。

みんなの合格体験記

15

先生はいつも疲れた顔しないで教えてくれたのでうれしかったです。とてもいい先生達と一緒に頑張って下さい！

本庄東高校　進学　　Ｓさん（第四中）

私はそろそろ勉強しないとやばいなって時に、同じ中学校の子にさそわれて塾に入りました。その子から、毎回のテストや宿題が多いこともきいていたので覚悟して入りました。本当にテストや宿題は多かったです。でも、友達も塾にいたし、勉強できる環境が整っていたので、私も頑張ろうと自然とやる気がでました。私は3年生のはじめのころに塾に入ってそれだけでもまわりよりおくれているのに部活で、夏休みもほとんど夜塾に行っていました。そんな時、先生はいつも疲れた顔しないで教えてくれたので、うれしかったです。そして、その時教えてもらったことは、忘れずに思い出せたりしました。私は英語があまりできなくて、基礎から勉強しました。最初は全然わからなかったけど、塾のテスト勉をしていくうちにだんだんわかるようになりました。今では英語が好きと思えるようにまでなりました。塾で予習をして、学校で復習というリズムができて、理解が深まって、学校の授業も楽しくなったし、勉強って楽しいなと思いました。こんな短期間で、どんどん成績がよくなったのでもう少しはやくフロンティアに入ってれば良かったと少し後悔しました。でも、今の結果に後悔はしていません。フロンティアに入れてよかったです。
とてもいい先生達と一緒に頑張って下さい!!

みんなの合格体験記

16

たくさん勉強していると、頭の中に知識がどんどん詰め込まれているような感覚で気持ちいいと思うことが度々ありました。

前橋東高校　進学　　Ｋくん（宮郷中）

僕は3年生になってからフロンティアに入りました。入った当初は部活動が忙しく、宿題をやることが精一杯でした。テストの勉強をあまりしてこなくて、再テストになることも多かったときもありました。部活動が終わり「本当の受験生」が始まると、勉強に集中することができるようになりました。部活動だった時間が勉強の時間に変わると、勉強の意欲が高まるということが分かりました。夏期講習はまるで地獄に放り込まれたと思いました。塾の宿題の量が今までの比では無く「無理なんじゃないか？」と思うこともありました。しかし、たくさん勉強をしていると頭の中に知識がどんどん積めこまれているような感覚で気持ちいいと思うことも度々ありました。秋に入ると、体育大会や合唱コンクールなどで忙しい時期もありました。しかし僕はこのような時期を乗り越えられるかで合格できるか決まると思います。冬期講習は「最後の知識の積め込み作業」と思ってがんばりました。前期試験は終ったりして落ちこむこともありましたが、何とか立て直すことができ、後期試験に臨めました。そして何とか合格することができました。僕は「努力をして成功をすると達成感がある。努力をせずに成功すると達成感はない。努力をして失敗をすると後悔は残らない。努力をせずに失敗すると後悔しか残らない」という言葉が好きです。時には座折して落ち込むこともあるかもしれませんが、がんばってください。

みんなの合格体験記

17 塾がない日にも勉強する習慣がつきました。

前橋女子高校　進学　　Ｈさん（宮郷中）

私は中学校入学と同時にフロンティアに塾に通い始めました。中学校生活に慣れることさえ大変ななか、授業時間が長く、終了時間が遅く、宿題が膨大に出るフロンティアに行くことは最初はとてもつらかったです。ですが、そのおかげで集中していられる時間が伸び、塾がない日にも勉強する習慣がつきました。塾の壁に、テストの点数の順位が上位5名まで貼り出されたり、先生が良い意味でも悪い意味でも（宿題は答えを見ながらやったら駄目です。）よく見てくださっているので、勉強への意欲を維持することができました。

受験前は勉強も大切ですが、休息がかなり重要になると思います。私は1か月遅くらい2-3時に寝て6時に起きるというサイクルで生活していたら、風邪を引き、それでもサイクルを崩さなかったら、悪化し1週間寝込んでしまいました。受験前の1週間を潰すのは本当に焦ります。前期受験は、受けた方がいいと思います。ですが落ちたらやはりショックは受けます。私は前期で受かったやつなんてちょっと生徒会とか大会とか頑張った学力足らずの阿呆とかルの中で買ったり、高校の宿題をわざわざ学校でやっているところを偶然を装って机を蹴ったりして、精神状態を健康に保っていました。後期受験はテスト中は特に緊張することはありませんでした。この教室で1番頭がいいのは私だと強気にいけました。特に体調を崩しまくっていた私に寄岸先生がかけてくれた「焦らなくて大丈夫。やれるかぎりのことやってきたのはちゃんと見てたから。」という言葉に安心感を覚えたんだと思います。後輩へのアドバイスは受験では全力をつくそうと意識しない方が上手くいくです。

先輩たちの声

2018

みんなの合格体験記

18 先生のジョークや周りが友達の明るい対応をしてくれたおかげで最後は楽しく集中して取り組めました。

太田高校　進学　　Ｈくん（宮郷第三中）

〈思い出〉僕の代は、伊三中が二人しかいなく、最初のときは、とても緊張してあまりなじめませんでした。しかし、先生がジョークや周りの友達の明るく対応してくれたおかげで、だんだんとなじむことができ、最後は楽しく、しっかり集中して取り組むことができました。

〈入試について〉

・入試直前では、塾の回数がとても増えたので、すごく大変でした。でも、そのおかげでちゃんと力をつけることができました。入試前日にも、心構えや注意がでなしてくれたので安心してのぞむことができました。

〈アドバイス〉

・夏休みや冬休みや入試直前は、塾にいる時間や回数が大幅に増えて大変だけど、それが確実に自分の力になるので、しっかり取り組む。

・入試当日は、周りの人が頭が良く見えてしまい自信がなくなってしまうこともあるけど、周りの人も緊張していることを理解すれば、自然と心も落ちつくので自信をもってのぞむ。